

看護学研究科教授会議事録 (1月18日定例)

開催場所	大会議室	開催日時	平成24年1月18日(水) 10:30~11:43
出席者	出席23名/25名 (教授) 安齋, 伊藤, 遠藤, 小野, 桑名, 佐々木, 塩野, 関戸, 高橋(方), 高橋(み), 武田, 徳永, 長澤, 中塚, 原, 真覚, 峯岸, 山田, 吉田 (准教授) 桂, 佐藤, 菅原, 高橋(和) (事務部) 佐々木, 吉川, 若居		
欠席者	(教授) 荻部 (准教授) 萩原	(職階50音順・敬称略)	
議 事 内 容			
<p>1 開 会</p> <p>2 議 事</p> <p>【1】審議事項</p> <p>(1) 議事録の確認(教授会12月7日)及び議事録署名人(本日1月18日)の指名について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教授会(12月7日)の議事録について原案どおり承認された。 ・本日開催教授会の議事録署名人を菅原 よしえ准教授とすることについて, 承認された。 <p>(2) 平成23年度学位論文審査委員の選任及び委員会の設置案について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桑名教務委員長より【資料1】に基づき, 平成23年度学位論文審査委員の選任及び委員会の設置案について説明された。本案は原案のとおり承認され, 教授会終了後に事務局より主査・副査となった教員に学位論文が配布されることとなった。 <p>(3) 長期履修許可申請について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桑名教務委員長より【資料2】に基づき, 平成23年12月末までに提出された長期履修許可申請書3件について, 説明があった。いずれも入学後に仕事と研究の両立が困難となっているケースであるため, 1月11日に開催された教務委員会で承認されたことが説明され, 3件全て本教授会で承認された。 <p>(4) 臨床教授等の称号付与規程について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小野研究科長より, 1月11日開催の看護学部教授会で審議された臨床教授等の称号付与規程案について, 今後事務局より他の看護学部を有する公立大学の事例が示された後, 看護学研究科としても学部のワーキングメンバーと協働して規程を検討していくよう構成員に周知された。 <p>(5) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小野研究科長より, 研究科長選挙については, 4月から学部長兼任とすることが理事会で決定されたため, 2月の看護学部教授会で実施されることが確認された。 <p>【2】報告事項</p> <p>(1) 平成24年度に向けた看護学研究科教員資格審査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小野研究科長より, 本研究科における第一回目の教員資格審査委員会が1月11日に開催されたことが報告され, 本日午後に開催される全学評価委員会に4名の教員の科目, 研究指導について, 資格審査予定であることが報告された。 <p>(2) 平成24年度計画案及び平成23年度計画暫定評価の策定(看護学研究科)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小野研究科長より, 提出スケジュール上, メール審議となっていた平成24年度計画案及び平成23年度計画暫定評価について最終提出版が報告された。 <p>(3) 教務委員会</p> <p>①専門看護師教育課程38単位申請に向けた説明会(日本看護系大学協議会)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桑名教務委員長より, 日本看護系大学協議会主催で1月7日に東京女子医科大学で開催された専門看護師教育課程38単位申請に向けた説明会の概要が報告された。 <p>②次世代研究開発支援プログラム「看護卒後教育によるMid-level provider 育成と医療提供イノベーション」第3回フォーラム「日本における高度実践看護師のスコープ・オブ・プラクティス」に参加して</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護卒後教育によるMid-level provider 育成と医療提供イノベーション主催で12月17日に東京女子医科大学で開催された「日本における高度実践看護師のスコープ・オブ・プラクティス」の概要が, 当日出席の佐藤ゆか准教授より報告された。 <p>(4) 予算委員会</p> <p>①平成24年度当初予算要求(看護学研究科教育費)の提出について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠藤予算委員長より, 提出スケジュール上, メール審議となっていた平成24年度当初予算要求(看護学研究科教育費)について最終提出版が報告された。 			

議 事 内 容

(5) 入試委員会

①平成 24 年度大学院看護学研究科入学者選抜試験（2次募集）資格審査結果について

- ・安齋入試委員長より、2月4日に実施される平成24年度大学院看護学研究科入学者選抜試験（2次募集）の資格審査への応募があった5名について、12月15日に入試委員会を小野研究科長、武田副研究科長同席のもと開催し、5名全員を合格としたことが報告された。

【3】その他

(1) 看護学研究科セミナーの開催について

- ・事務局より案内チラシの最終版が配布され、1月21日に開催されるセミナーに積極的に参加されるよう小野研究科長より周知された。

(2) 後期院生研究室の拡張について

- ・長澤教授より施設有効利用検討委員会において、後期院生研究室の拡張については今年度中に壁を取り外し、来年度より使用可能とする予定であることが報告された。また、小野研究科長よりこの拡張にあたり、不足となる机や椅子などの備品の購入にあたっては本年度の研究科の教育費を一部充てることについて説明され、承認された。

(3) 公開講座での入試広報について

- ・中塚教授より3月に公開講座の開催が予定されていることから、初日のオリエンテーションの時間を利用して看護学研究科のプロモーションをしてはどうか、との提案があった。小野研究科長と安齋入試委員長がキャリアデザインフォーラムで使用した資料を基に作成し、対応することとなった。

【4】次回開催日程

- ・次回定例教授会は、平成24年2月14日（火曜）13:00から開催することを確認した。（開催場所は大会議室を予定）なお、当日は小野研究科長が出張により不在となるため、当日の運営は武田副研究科長に委任し、前日開催の教務委員会に研究科長が出席される予定であることが報告された。

議事録署名

氏名 小 野 幸 子 印

氏名 菅 原 よしえ 印

以 上